



瓦博物館拓本体験



秦の始皇帝の兵馬俑博物館の見学



兵馬俑レプリカ制作体験



西安の明代城壁の見学



城壁の上をサイクリング 天気も良く最高！

中国の歴史を感じる ～西安修学旅行～

6月22日から二泊三日の日程で、小学部6年が西安へ修学旅行に行きました。修学旅行は、学校生活の中でも一大イベントのため、子どもたちは行く前から「こんな貴重な経験は日本人学校にいないとできない」「お土産は何を買おうかな」と、心待ちにしていました。

広州と比べると年間を通して降水量が少なく乾燥しているといわれている西安。1日目は、フライパンの上にいるような暑さでしたが、三蔵法師と縁のある大雁塔を見学したり、影絵の鑑賞・古民家見学・イスラム街を散策したりなど、盛りだくさんの1日目となりました。2日目は、打って変わって朝から雨。世界遺産である秦の始皇帝の兵馬俑、空海と縁のある青龍寺などを見学しました。雨でも傘を差しながら一生懸命ガイドさんの話をメモする子どもたちの姿が印象的でした。3日目最終日は穏やかな天気恵まれる中、西安の明代城壁の見学です。城壁の上を南門から西門までサイクリングしたのですが、普段自転車に乗る機会がほとんどない子どもたちにとって、自転車に乗ったこと自体が思い出深かったようです。なお、世界遺産になったのを機会にこのサイクリング観光は中止になるかも…という話も聞きましたので本当の貴重なサイクリング体験…になるかもしれません。

あっという間の三日間。様々な場所を見学したり体験したりして、中国文化と日本とのつながりについて理解を深めることができました。また、仲間との素敵な思い出も数多くつくることができました。中国語の時間に学んだ表現を使っの買い物や子どもたちが企画したレクリエーション。ホテルでの自由時間。空港での待ち時間や、バスでの移動でさえ興奮や感動を露わにしていました。一つ一つの体験や経験が大きな思い出や感動につながっているのだと、実感させられました。

この旅行を通して子どもたちは大きく成長することができました。これからはその力をどんどん発揮して、広州日本人学校を盛り上げていってくれることと思います。